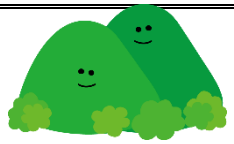
学校教育目標 『気づき　考え　行動する』 ～自分たちの学級・学校は、自分たちでつくる～

小島小学校だより
第 19 号

金峰山



令和6年 9 月 30 日
文責　小山 恵子

熊本市立小島小学校
www.kumamoto-kmm.ed.jp

歯磨きの大切さ

「歯と口の健康」をテーマに、２５日（水）に学校保健委員会（４年生以上が参加）を行いました。主な流れは次の通りです。

① 児童保健委員より歯科検診結果の紹介
② 講話　～学校歯科医：椿先生（城山椿歯科クリニック）より～
③ 質問・感想発表・意見交流

会の詳細は後日配付する「保健だより」をご覧いただきたく思いますが、椿先生が強調されたのは歯磨きの大切さでした。歯垢にはたくさんの細菌（１mg に１億個以上）がいて、その細菌が全身を巡ることで心筋梗塞や糖尿病などの病気を引き起こすとのこと。つまり、歯の健康は体全体の健康につながる、ひいては命にもかかわるということです。

食べたら歯磨き！　習慣化するといいですね。

以下は、子どもたちが出したアイデアです。これらのアイデアをもとに保健委員会が学校全体で取り組むことを提案していきます。

＜児童作成のメモより＞

これから小島小のみんなが歯を大切にするために
どんな取り組みをしたらいいだろう。

- 給食を食べ終わったらシールを貼る
- 何枚以上貯まったらそのクラスを放送
- よく噛むことを意識する
- 給食の時45分～50分ぐらいに曲をかける
- 歯磨き粉を持ってきていいかだめか
- クラスにビンゴカードを配って何人したか数えてその数字をビンゴカードにシールを貼る
- カードを配って1番歯磨きをした人に優先的にデザートなどをあげる

発表ではなかったけど、学級の話し合いで出た意見

- 月に1回「今日ははみがきデー」をつくり、放送する
- はみがきのポスター
- そもそも歯ブラシをもってくるための呼びかけ、チェック
- はみがきの効果(今日のお話で分かったこと)を伝える

ホームページの「小島っ子 diary」で子どもたちの様子を定期的に紹介しています。ぜひご覧ください。